

# 鶴丸城御楼門建設協議会 第8回総会(書面議決)

## 1 議 事

### (1) 審議事項

議案第1号 令和元年度・2年度事業報告(案)及び収支決算(案)  
について 〈会則第9条第3項関係〉

議案第2号 鶴丸城御楼門建設協議会の解散について

〈会則第16条関係〉

※ 今回の総会は、御楼門建設事業の終了に伴う事業報告や決算、本協議会の解散に関する事項について書面開催し、3月26日に書面表決により議決されました。

## 【議案第1号】

### 令和元年度・2年度事業報告（案）及び収支決算（案）について

#### 令和元年度・2年度事業報告（案）

鶴丸城御楼門建設協議会の令和元年度・2年度事業報告（案）は、次のとおりとする。

#### 1 令和元年度事業

##### (1) 御楼門建設工事上棟式の開催

令和元6月から柱や梁、屋根などの組立を開始し7月に上棟式を開催  
〈上棟式〉

- ・期 日：令和元年7月29日
- ・場 所：県歴史・美術センター黎明館敷地内
- ・出席者：約30人



##### (2) 御楼門完成に向けた機運の醸成

###### ① 工事過程の公開や工事期間中のイメージアップ

工事の様子や進捗状況を間近で見学できる工事見学者通路を設置したほか、県民の日に合わせて御楼門の実物大全景シートのライトアップを実施



###### ② 瓦記名会の開催

- ・期日,参加者：平瓦 令和元年7月～8月(6回) 352組 895人(370枚)  
海鼠瓦 令和元年10月～12月(6回) 193組 547人(201枚)
- ・場 所：県歴史・美術センター黎明館茶室「楠芳亭」

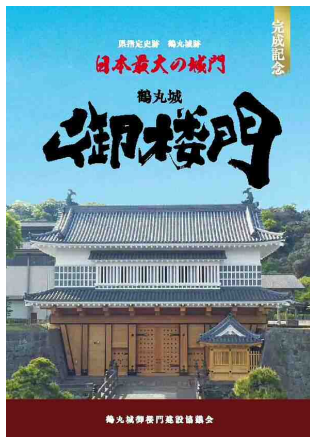


## 2 令和2年度事業

### (1) 御楼門建設工事完成式の開催

令和2年3月末に完成，4月に完成式を開催し開門を宣言  
＜完成式＞

- ・期 日：令和2年4月11日
- ・場 所：県歴史・美術センター黎明館「御楼門橋」
- ・出席者：約15人



### (2) 鶴丸城御楼門復元協力寄附金

#### ① 記念碑

1口10万円以上の寄附を寄せていただいた方々の御芳名を記した記念碑を建立し除幕式を開催

＜除幕式＞

- ・期 日：令和2年9月9日
- ・場 所：県歴史・美術センター黎明館敷地内
- ・出席者：約20人



#### ② 芳名録

1口1万円（法人は10万円）以上の寄附を寄せていただいた方々の御芳名を掲載した芳名録を作成し県歴史・美術センター黎明館に納本・公開



(3) 御楼門建設工事の記録公開等

① 鹿児島県指定史跡鶴丸城跡御楼門復元整備工事報告書の刊行

御楼門の復元整備に係る各種の調査成果と工事の内容、鶴丸城関連史料を総合的にまとめた工事報告書を刊行、文化財関係機関や国立国会図書館、歴史系・建築系大学等に配布（291ページ／1部、制作部数：1,000部）

② 鶴丸城御楼門—完成までの道のり—（DVD）の制作

御楼門復元事業の経緯や完成にいたるまでの道のりを映像等にまとめ、鹿児島の歴史・文化、建築技術の継承を図るため義務教育機関等に配布（全23分、制作枚数：1,000枚）



(4) 鶴丸城跡のにぎわいの創出など

① 陣幕・のぼり旗の制作



② 正月飾り（しめ縄・門松）の設置



③ 各種サイン版の制作

かごしま つるまる じょうこうもん ふくげん  
**鹿児島(鶴丸)城御楼門の復元**  
 (鶴丸城御楼門建設協議会の取組)  
 Efforts of the Tsurumaru Castle Goromon Gate Construction Council / 쓰루마루성 고로몬 건설협의회 추진 내용  
 鶴丸城御楼門建設協議会の努力 / 鶴丸城御楼門建設協議会の努力

御楼門の復元は、県民有志団体等による取組を経て、鹿児島経済同友会をはじめとする県内経済5団体を中心とした「鶴丸城御楼門復元実行委員会」と鹿児島県と「鶴丸城御楼門建設協議会」を設立し、鹿児島市の協力を得て、明治維新 150 周年記念事業の一環として官民一体となって進められました。

147年ぶりに史実に忠実に復元した御楼門は、日本最大級ともいわれる青銅製の城を大屋根に載せ、高さ・幅ともに約20メートルもある日本最大の城門であり、鹿児島の新しいシンボルとなるものです。

平成25年(2013) 4月 御楼門復元検討委員会による「復元に向けた方向性の提言」  
 平成25年(2013) 12月 その後発足した「鶴丸城御楼門復元実行委員会」が寄附金募集を開始  
 平成26年(2014) 7月 寄附金額が当初目標額(4.5億円)を達成  
 平成27年(2015) 2月 「鶴丸城御楼門建設協議会」設立  
 平成27～28年(2015～16) 県指定文化財の現状変更許可手続、基本設計・実施設計 など  
 平成29年(2017) 9月 建設工事発注  
 平成30年(2018) 9月 起工  
 令和元年(2019) 7月 上棟  
 令和2年(2020) 3月 完成



▲ 御楼門の突かたち

二重二層の御門 (木造2階建て)  
 総重量 … 約320t  
 高さ / 幅 … 約20m  
 奥行き … 約7m  
 主柱(殿柱) … 約90cm×約70cm  
 大扉(片側) … 約14t、幅5m×高2.5m  
 鬼瓦 … 19面(大棟幅115cm×横130cm)  
 海鼠瓦(1枚) … 約12kg、縦68cm×横38cm  
 錠 … 阿型420号、時型360号  
 高さ1.8m×幅1.35m  
 意匠(背面) … 丸太3本台持ち継ぎ×2列  
 ちょうな仕上げ、最大直径約100cm

令和2年(2020)4月  
 鶴丸城御楼門建設協議会  
 鶴丸城御楼門復元実行委員会

協議会の取組概要を御楼門橋付近に設置



**県指定史跡 鶴丸城跡**  
**日本最大の城門**

鶴丸城  
**御楼門**  
 GOROMON

鹿児島(鶴丸)城は、慶長6(1601)年頃、のちに初代鹿児島(薩摩)藩主となる島津家第18代当主・家久が建設に着手した島津氏の居城で、背後の山城(城山)と麓の居館からなる城です。

御楼門は、その居館の正面中央に城のシンボルとしてありましたが、明治6(1873)年の火災で焼失してしまい、令和2(2020)年3月、147年ぶりにその姿がよみがえりました。

史実に忠実に復元された御楼門は、日本最大級ともいわれる高さ180cmの青銅製の城を大屋根に載せ、高さ・幅ともに約20メートルにもなる日本最大の城門です。

場所:鹿児島県歴史・美術センター黎明館  
 (鹿児島市城山町7番2号 国道側入口)  
<https://www.pref.kagoshima.jp/preimelan/index.html>  
 TEL: 099-222-5100  
 ※黎明館の開館時間は通行可能です。

鹿児島中央駅公共地下通路コルトンサイン(内照式看板)の設置

④ 御楼門PRグッズの製作



軒丸瓦の瓦当の製作



卓上旗の製作

## 令和元年度・2年度収支決算（案）

鶴丸城御楼門建設協議会の令和元年度・2年度収支決算(案)は、次のとおりとする。  
(令和2年度実施に係る収支予算も令和元年度予算案に一括計上することで第7回総会議決済。)

### 【収 入】

(単位:円)

項 目	予算額 (A)	決算額 上段:令和元年度 中段:令和2年度 下段:合計 (B)	増減額 (B)-(A)	摘 要
負 担 金	121,558,000	117,093,000	5,127,663	・ 県負担金(令和元年度当初予算計上分) 117,093,000円
		9,592,663		・ 県負担金(復元協力寄附金基金取崩分) 4,465,810円
		126,685,663		・ 県負担金(復元協力寄附金基金新規積立取崩分) 5,126,853円
諸 収 入	469,731,000	456,144,047	417,691	・ 前年度繰越金 6,518,690円 ・ 積立預金繰入金 446,000,000円 ・ 瓦記名会参加費 3,458,000円 ・ 預金利子 167,369円
		14,004,644		・ 積立預金繰入金 14,000,000円 ・ 預金利子 4,644円
		470,148,691		
合 計	591,289,000	596,834,354	5,545,354	

### 【支 出】

(単位:円)

項 目	予算額 (A)	決算額 上段:令和元年度 中段:令和2年度 下段:合計 (B)	増減額 (B)-(A)	摘 要
協議会運営費	2,428,000	483,294	△ 1,907,103	技術検討会議運営費
		37,603		事務費
		520,897		
総務企画費	17,930,000	274,615	8,312,628	実物大全景シートライトアップ経費, 広報チラシ増刷 等
		25,968,013		完成式開催経費, 記念品制作費, 記念碑制作費, 復元 整備報告書作成費, DVD制作費, サイン制作費 等
		26,242,628		
建 設 費	570,931,000	558,848,902	△ 2,633,898	建設工事部分払金(1回目・2回目)・完成払, 建設工事監理委託中間前払金(2回目)・完成払 等
		9,448,200		建設工事監理委託完成払
		568,297,102		
合 計	591,289,000	595,060,627	3,771,627	
残余額 1,773,727 ※県に残余財産として納付(会則第17条)				

【参考1:協議会における収支状況(累計)】 (単位:千円)

	収入額(繰越金等除く)	支出済額
H26決算	10,506	5,631
H27決算	753,463	71,780
H28決算	1,649	56,022
H29決算	142,741	242,986
H30決算	267	65,688
小計	908,626	442,107
R元決算(案)	120,718	559,607
R2決算(案)	9,597	35,454
合計	1,038,941	1,037,168

＜魅力ある観光地づくり事業の活用＞  
64,905千円

附帯設備(消防設備, 避雷設備, 防犯設備)  
等について, 観光課予算を活用

総事業費:約11億円

残余額:1,773千円

# 監査結果報告書

令和元年度の鶴丸城御楼門建設協議会の会計について、収入・支出伝票及び証拠書類を監査した結果、適正に処理・記録されており良好であると認めます。

令和 2 年 8 月 18 日

監 事 鹿児島県会計管理者(兼)出納局長

玉利 雅昭



監 事 鶴丸城御楼門復元実行委員会 副委員長

藤安 秀一



# 監査結果報告書

令和2年度の鶴丸城御楼門建設協議会の会計について、収入・支出伝票及び証拠書類を監査した結果、適正に処理・記録されており良好であると認めます。

令和3年3月22日

監事 鹿児島県会計管理者(兼)出納局長

玉利 雅昭



監事 鶴丸城御楼門復元実行委員会 副委員長

藤安 秀一





**【議案第 2 号】 鶴丸城御楼門建設協議会の解散について**

鶴丸城御楼門建設協議会を令和 3 年 3 月 3 0 日に解散する。